

## 《令和2年度 研究会活動紹介》

研究会名	代表者氏名
仏教文化におけるメディア研究会	森 覚
研究会名 略称：メディア研	所 属：大正大学非常勤講師
活動紹介	
<b>【活動内容】</b> 本研究会では、近現代のメディアから読みとれる、ブツダを中心とした仏教的人間像の表象を考察しています。この取り組みでは、地域や時代とともに移り変わる価値観に応じて、解釈と改訂が重ねられ、諸個人に受容されてきた仏教の文化的イメージがいかなるものなのかを探ります。それによりメディアが生み出す仏教的人間像の表象が、人々の思考や行動へどのような影響を与えてきたのかについて明らかにし、宗教者だけでなく、様々な分野の人々が生成してきた仏教文化の諸相を確認します。 研究会では、研究分担者による研究報告を基本として、表象文化論の基本文献についての読み合わせも行ないます。	
<b>【活動実績】※出版/論文/受賞・研究助成の経歴など</b> 森 覚 編著 『メディアのなかの仏教—近現代の仏教的人間像』 勉誠出版、2020年3月31日。 森 覚 「ジャータカものがたり はじめてのともだち 生まれ育った環境や生物の種を越えた友情物語「再話」によって、同時代的なメッセージも物語に組み入れられる」 図書新聞3424号、2019年11月23日。	
<b>【令和2年度活動計画】</b> 令和2年度は、引き続き近現代のメディアが生成する宗教表象の問題に注目し、ブツダをはじめとした仏教的人物に関する表象についての研究を更に進めていきます。 また、本年度は、第2期活動の最終年度に当たるため、研究分担者と協議し、今後の方針を決めていきます。	